



従業員

行動規範



従業員の皆さんへ

SMAでは、数千人もの従業員が力を合わせて、世界中の人々が再生可能エネルギーを利用できるようにするために働いています。アフリカ、アジア、北南米、オーストラリア、ヨーロッパでは、ビジネスの過程で意思決定を日々行い、お客様、サプライヤー、サービスプロバイダー、ビジネスパートナーと常に密接に連絡を取り合っています。

当社の成功はビジネスパートナーからの信頼に依るところが大きく、この信頼を今後も受けるに値するためには、正しい意思決定を下すのに役立つ、明確で一貫したガイドラインと原則が必要になります。それこそが、この行動規範のそもそもの目的です。

この行動規範は、適用されるすべての法規制要件を完全に遵守するという義務を明確化することのみを目的としているではありません。常に倫理的に事業活動を行うことで企業責任を果たし、持続可能性パフォーマンスを向上させ、敬意を持って他者に接するという立場を明らかにすることも目的としています。また当社では、サプライヤーやビジネスパートナーに対しても、これらの原則と基準に従うよう求めています。

私たち一人ひとりが、日々の業務の中でこれらの原則と基準を守り、積極的に推進する責任を負っています。ご質問や気がかりな点がある場合、あるいは他の人がこの規範に違反していることに気づいた場合は、上司またはグループ・コンプライアンスチームまで連絡してください。

取締役会役員一同

従業員の皆さんへ

当社の行動規範（以下「規範」とも呼ぶ）は、私たち一人ひとりがどう行動すべきかを定める指針であり、SMAの世界中の全従業員がこの規範に拘束されます。この行動規範は、関連するすべての法律、規制、社内ガイドラインと共に従わなければなりません。違反した場合は、解雇を含む懲戒処分の対象になることがあります。

グループ・コンプライアンス部門は、取締役会役員や様々な部門の従業員と協力してこの行動規範を策定しました。また、研修の場を年に一回設け、実例を交えながらこれらのテーマについて詳しく説明しています。ご質問等ございましたら、いつでもコンプライアンスチームまでお問い合わせください。コンプライアンスチームのメンバーが直接サポートするか、または対応できる人を見つけます。

私たち全員がこの規範に従って行動すれば、市場におけるSMAの高い評価を維持し、継続的な成功を確保できます。

グループ・コンプライアンスチーム一同



04

私たちは責任を負います

- 私たちは規則を理解し、これに従います
- 私たちは不確かな状況の中で慎重に行動します
- 私たちは不正を見つけたら行動を起こします
- 私たちは持続可能な行動を取ります

私たちの事業方針

人と環境

1. 人権と公正な労働慣行
2. 尊重、公正、多様性
3. 健康と安全
4. 環境と製品責任

06

公正で適正なビジネス

5. 財務の健全性
6. 汚職防止
7. 公正な競争
8. 利益相反の回避

08

情報、データ、財産

9. データ保護と機密保持
10. 情報セキュリティと財産保護

10

12

サポートを受ける & 懸念事項を通報する



私たちは責任を負います

私たちは、自分自身の行動や意思決定が、この行動規範に記載されている規則も含めて、適用される規則に違反しないように徹底しなければなりません。そのため、私たちは以下に従って行動し、意思決定を行います。

私たちは規則を理解し、これに従います

私たちは全員、自分の仕事に適用される規則とプロセスを理解し、それに従う責任があります。これには、義務付けられたすべての研修に参加することや、情報やサポートを積極的に探し求めることも該当します。

私たちは、すべての従業員が疑問を投げかけ、間違いに率直に対処できるような雰囲気を保ちます。

私たちは不確かな状況の中で慎重に行動します

ほとんどの場合、何が正しい意思決定であるかは明らかです。しかし、時には何が正しくて何が間違っているのか、判断が難しい状況もあります。そのような状況では、以下のような問いを立てながら、時間をかけて最善の解決策を見つけ出す必要があります。

- 自分の直感は何と言っているか？
- 規則ではどうなっているか？
- 上司や自分のチーム、あるいはグループ・コンプライアンス部門ならどう言うだろうか？



/ 私たちは不正を見つけたら行動を起こします

時には勇気が必要でも、私たちは規則違反を見て見ぬふりをしません。私たちは、SMAと同僚を守るために懸念事項があればそれを率直に話します。状況に応じて、以下の選択肢があります。

- 間違ったことをする人に、その間違いを指摘する。
- 上司に話す。
- 担当部門またはグループ・コンプライアンス部門に連絡する。
- SMAスピークアップラインを利用して不正行為を匿名で通報する。

/ 私たちは持続可能な行動を取ります

当社の事業が、将来の世代を犠牲にした上に成り立つものであってはなりません。私たちは経済的、生態的、社会的側面を考慮に入れながら、持続可能な行動をビジネスプロセスに組み込んでいこうと考えています。SMAの持続可能性目標は、当社の持続可能性パフォーマンスをどのように向上させていくかを定めています。

私たちは、サプライヤーを選定する時などに、自分がこれらの目標達成にどのように貢献できるかを積極的に自らに問いかけます。ビジネス上の意思決定を下す前に、それがSMAの持続可能性目標に沿ったものであるかどうかを必ず確認します。

私たちの事業方針

SMAは、以下に挙げる10項目の事業方針を守ることを責務としています。これらの事業方針は、適用される法律や国連グローバル・コンパクトなどのグローバルスタンダードに基づいています。私たち全員が、これらの事業方針を厳守する責任を負っています。

私たちは、当社の方針を必ず守るビジネスパートナーを慎重に選定します。このことは、SMAビジネスパートナー行動規範にも記載されています。

/ 人と環境

人と環境を尊重することは、当社の企業文化にしっかりと根付いています。私たちは、事業活動の影響を受けるすべての人々の権利と幸福のために積極的に取り組みます。これと同じことが環境保護にも当てはまります。

1. 人権と公正な労働慣行

私たちは、すべての人の権利、プライバシー、尊厳を尊重し、国際的に認められた人権基準と労働基準に従って事業活動を行います。これらの基準には、国連の世界人権宣言、OECD多国籍企業行動指針、国連のビジネスと人権に関する指導原則、国際労働機関（ILO）の8つの基本条約なども該当します。

SMAでは、商業的利益のためのあらゆる形態の搾取（現代奴隷）を禁じています。私たちは、生産や供給において人身売買、強制労働、児童労働を利用した物品やサービスを調達しません。

私たちは最低賃金、超過勤務手当、労働時間に関する定めを含めた適用される労働法を厳守します。このことは、SMA以外の場所で仕事をしているか、あるいはSMAで仕事をしているかに関わらず適用されます。法定最低賃金が定められていない場合、SMAは少なくとも生活賃金を支払います。また、SMAは従業員が自由に結社し、団体交渉協定を締結する権利も尊重します。

2. 尊重、公平性、多様性

私たちは、公正かつ敬意を持って他者に接します。これは、以下のことを意味します。

- 私たちは、いかなる差別も許さず、人種、民族、国籍、社会階級、宗教、信念、性別、言語、性的指向、性同一性、ジェンダー表現、年齢、障害の有無に関わらず、すべての人に平等に接します。
- 私たちは、全従業員が能力と実績のみに基づき評価され、SMAで能力を伸ばしてキャリアアップする機会が平等に与えられ、正当な報酬を受けられるよう徹底します。
- 私たちは、いかなる形態の暴力、嫌がらせ、虐待、心理的または身体的強制、いじめ、あるいは公的な場での辱めも許しません。

私たちは、多様性（特に性別多様性）を当社の成功のために欠かせない要素と捉え、社内で積極的にこれを推進します。

3. 健康と安全

私たちは、従業員の健康と安全に関して妥協しません。私たちは、労働安全、防火、健康に関するすべての規制を遵守し実践することを、他の目標の達成を促す機会であると考えています。だからこそ、管理職をはじめとする全員が率先してグローバルな安全文化を育むなどしています。

したがって、私たちは：

- 労働安全衛生対策を運営プロセスおよび意思決定プロセスに組み込みます。
- 作業を開始する前に、起こり得る安全上の危険を評価し、それを低減または回避するための対策を講じます。
- 安全規制、労働時間規則、警告通知などの要件を遵守します。



- 提供された保護具や人間工学に基づいた補助器具を使用します。
- 欠陥のある機器や作業場所で起こり得る危険について報告します。
- 客観的に見て、安全や健康に危険をもたらすと思われる作業活動を中止します。
- 事故が発生した場合は応急処置を行い、その出来事について報告します。

さらに、影響を受けるコミュニティに配慮しながら責任を持って事業活動を行うことは、SMAにとって非常に重要です。そのため、SMAは、生産工程や製品・サービスの運用に起因する、地域社会やお客様への健康上の危険、安全上の危険、その他の危険を防止するための行動を率先して行っています。

4. 環境と製品責任

当社の目標は、環境に優しく、エネルギー効率の良い製品を開発することです。私たちは、バリューチェーン全体でこの目標に貢献します。

気候中立という目標

取締役会は、地球規模の気候危機を、人類が現在直面している最大の課題であると考えています。そこで、パリ協定の1.5度目標の達成をサポートするためにSMAのビジネスモデル全体を調整しました。その結果、私たちは日常の業務で、エネルギーを節減しつつ効率的に使用し、再生可能エネルギーの使用を促進し、業務の遂行方法を相応に最適化することで、この目標とSMAの気候中立を推進するよう配慮します。

環境保護

私たちは日々の意思決定において、環境への悪影響を減らすよう努めます。また、バリューチェーン全体を通じて原材料、エネルギー、廃棄物に関して資源の使用を継続的に削減し、再生可能エネルギー、地球に優しい材料、持続可能な輸送形態の利用を増やします。私たちは適用されるすべての環境法、環境規制、一般に認められた基準を厳守します。

製品責任

私たちは循環型経済モデルに従い、製品開発において持続可能な設計を重視します。また、製品に二次原料を使用し、廃棄よりも部品の再利用を優先します。

定義

直線型経済では天然原料が採取され、製品に加工されて廃棄されます。これに対して循環型経済モデルでは、材料、製品、システム、ビジネスモデルをうまく設計することで、修理、再生可能エネルギーの使用、有害化学物質の回避、廃棄物をなくすことに重点を置いています。

製品安全性

お客様は、SMAに安全で高品質な製品を求めています。そのため、私たちは製品のライフサイクル全体で、製品安全性に関するすべての法律と規制を遵守します。同様に、これらの要件を上回るすべての社内品質規制と安全規制も遵守します。私たちは、製品に潜在的に危険な欠陥が生じないように、潜在的风险に率直に取り組みます。

公正で適正なビジネス

私たちは、誠実かつ正確に、また公正にビジネスを行います。

5. 財務の健全性

正確な会計と報告

上場企業であるSMAは、完全で正確な会計および財務報告を維持することが求められます。同様に、商取引に関して作成するすべての書類も完全かつ正確です。私たちは、事実を歪曲して伝えることはありません。

私たちは、資本市場、会計および財務報告に適用されるすべての法律と規制を遵守します。

貿易法とマネー・ローndリング防止

当社はグローバル企業として、国内外の貿易法やマネー・ローndリング防止法を遵守することの重要性を理解しています。したがって、私たちは輸出貿易管理、テロ資金供与、制裁措置の分野に適用されるすべての規制と制約事項を遵守します。また、不正な支払いやお客様の異常な行為といったマネー・ローndリングを示唆する疑わしい行動を、所定の社内プロセスを通じて通報します。

税務コンプライアンス

私たちは、SMAが誠実かつ公正で尊敬される納税者であることを望んでいます。そのため、私たちは法律の言い回しだけでなく立法者の意図も考慮しつつ、事業を展開している国々の税法と税規制を遵守します。また、過剰な税金対策やタックスストラクチャリングを伴う脱税および租税回避を拒否します。

6. 汚職防止

私たちは、いかなる形態の汚職、贈賄あるいは不正行為も許しません。私たちは、英国賄賂防止法や米国連邦海外腐敗行為防止法を含め、適用されるすべての国際的な贈賄防止法を厳守します。SMAは、国際NGO団体トランスペアレンシー・インターナショナルの「贈賄防止のためのビジネス原則」を支持し、汚職に効果的に対抗するための適切な管理とコンプライアンス・プログラムを実施しています。

定義

汚職とは、委託された権力を私的利益のために乱用することです。汚職は社会の多くの領域に深刻な悪影響をもたらし、公正な競争を脅かします。





SMAの従業員は買収に屈しません。私たちは、ビジネスパートナーに個人的な利得を求めません。またSMAは、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を及ぼす目的を持つ利益供与を受けません。逆に、こちらから個人的利得を通じて第三者に不適切な影響を与えようとするつもりもありません。私たちは、役人に対して手続き円滑化のための支払いを行ったり、賄賂を贈ったりすることはありません。

また私たちは、サービスプロバイダーに対しても、これらの基準を完全に実施することを求めています。

7. 公正な競争

私たちは、競争法を厳守した上で公正に事業活動を行います。

- 私たちは、競合他社とのカルテルに参加しません。また、価格を固定したり、提示額を操作したり、市場や顧客を他社と分け合ったりすることはしません。
- 競合他社と情報交換する際に、私たちは、法務部門またはグループ・コンプライアンス部門からの明示的な事前承認を得ずに、価格、お客様あるいはその他の戦略的情報について話し合うことはありません。
- 私たちは、お客様が再販価格を設定する自由を妨げることとはしません。

8. 利益相反の回避

私たちは、常にSMAの利益を最優先して仕事をします。また、個人的利益が仕事上の意思決定に影響を及ぼすことを許しません。私たちは、利益相反がほんの少し見受けられることさえ回避します。そのため、潜在的な利益相反がある場合は上司に知らせます。

定義

利益相反とは、従業員がSMAの利益とは相容れない可能性のある私的利益を有している状況を指します。

利益相反の例としては、私たちも個人的な関係（家族など）を持つ顧客の従業員またはサプライヤーの従業員との交渉や、SMAと競合するサイドビジネスに参加するといった、金銭的利害が挙げられます。



/ 情報、データ、財産

私たちは、SMA、同僚あるいはビジネスパートナーのいずれから得た情報やデータであっても、提供された情報とデータを保護し、慎重に取り扱います。同じことがSMAの財産にも当てはまります。

9. データ保護と機密保持

個人データの保護

私たちは、誰もが自分の個人データを不正使用から保護される権利を有していることを認識しています。私たちはこの権利を尊重し、法律および当社データ保護方針で認められている範囲内でのみ個人データを使用します。また、こういったデータを紛失、改ざん、不正使用、調査あるいは開示から常に保護します。

定義

個人データとは、氏名、住所、写真、ID番号、あるいは個人または家族が所有する技術的機器（自動車、携帯電話、パワーコンディショナなど）のデータといった、特定の個人に関連する情報を指します。

機密情報

情報は貴重なものであり、責任を持って慎重に取り扱う必要があります。私たちは、当社、製品、お客様に関する機密情報を悪用から保護します。また、当社の事業上許容され、かつ必要な限りにおいてのみ同僚や第三者と機密情報を共有します。また、私たちは情報を共有する当事者と必要な機密保持契約を締結して、両方で情報が保護されるよう徹底します。

インサイダー情報

SMAは、あらゆる上場企業と同様に、厳格なインサイダー取引規則の適用を受けます。インサイダー情報とは、機密情報の特殊な形態を指します。インサイダー情報に基づく株式の売買は固く禁じられています。

定義

インサイダー取引とは、証券（企業の株式など）を、その市場価格に大きな影響を与える可能性のある非公開情報（言い換えればインサイダー情報）を知りながら売買を行うことを意味します。

そのため、私たちがインサイダー情報を第三者に伝えたり、インサイダー情報に基づいて株式を売買したり、他の人にインサイダー情報に基づいて株式を売買するよう求めたりすることはありません。

10. 情報セキュリティと財産保護

情報セキュリティとサイバーセキュリティ

私たち全員が、SMAの機密情報を不正アクセスから守るよう警戒しなければなりません。そして、脅威は技術システムに限られたものではないことを私たちは理解しています。私たちは、電話の呼び出しや建物への不正侵入を通じてなど、攻撃者が情報を得ることができないよう細心の注意を払います。

サイバーセキュリティはSMAにとって最優先事項です。SMAの内部システムをサイバー攻撃から守ることは、極めて重要です。そのため、私たちは不審なEメールを受信したら、社内の担当部門に必ず報告します。また、SMAの製品は世界の重要なインフラの一部であるため、すべてのSMA製品、サービス、社内プロセスのために高レベルの保護を確保することも同様に重要です。

定義

サイバーセキュリティとは、ネットワーク、コンピュータ、プログラム、データを攻撃、損傷、不正アクセスから保護することに焦点を当てた情報セキュリティの一分野を指します。

財産保護

私たちはSMAの財産を慎重に扱い、不適切な使用、損傷、盗難から保護します。また、会社の財産を本来の目的および認められた範囲内でのみ使用します。さらに、私たちはSMAの資金を当社のプロセスに従って節約しながら使用します。

SMAは多数の特許、商標や意匠といったその他の財産権も保有しています。これらはSMAの最も重要な資産の一つであり、競争力を維持するために欠かせないものです。私たちは、当社の知的財産が第三者によって悪用されないよう徹底し、第三者の知的財産を無許可で使用しません。



サポートを受ける & 懸念事項を通報する

サポートを受ける

行動規範はすべての状況を網羅できるものではないため、質問や不明点がある場合は、必ずサポートを受けてください。状況に応じて、上司またはコンプライアンス・ヘルプラインに問い合わせることができます。無用なリスクを冒すよりも、セカンドオピニオンを求めたり受けたりする方が常に良いことを覚えておいてください。

コンプライアンス・ヘルプラインには、Eメールで Compliance@sma.de宛に、または電話で +49 561 9522 424242に連絡することができます。

懸念事項を通報する

法律や当社行動規範の違反に気づいたり、その疑いがあったりする場合は、行動を起こしましょう。違反行為を通報するのも一つの方法です。上司に率直に話すか、またはコンプライアンス・ヘルプラインを利用しましょう。

SMAスピークアップラインを通じて、匿名でグループ・コンプライアンス部門に連絡することもできます。SMAスピークアップラインには、イントラネットまたは当社ウェブサイトの「Group Compliance」ページからアクセスできます。

定義

SMAスピークアップラインは、外部サービスプロバイダーが運営する安全な不正行為通報システムです。従業員とビジネスパートナーは、SMAスピークアップラインを利用して違反行為や不正行為を通報することができます。受け付けた通報は匿名でグループ・コンプライアンス部門に送られます。

通報する際に、規則違反が実際にあったかどうかを確認する必要はありません。誠意を持って通報した場合は、報復やペナルティから保護されます。

SMA-Japan.com

